

コンタミ(誤注入)

にご注意下さい!!!

全国的に、品名が異なる危険物を注入する事故（いわゆるコンタミ事故）が発生しています。その多くはタンクローリーからの荷卸し作業時にヒューマンエラーで引き起こされるものです。火災や流出などの事故発生を防止するため、適切な手順に従って作業を行いましょう。

コンタミを防止するためには、次のことに注意しましょう。



- ・単独荷卸し※を行う場合を除き、荷卸し時には給油取扱所の危険物取扱者が必ず立ち会いましょう。
- ・荷卸し前後のタンク残量の確認を徹底しましょう。
- ・荷卸し時には、油種、数量、注油口の指示を徹底しましょう。
- ・適切な手順に従って作業を行いましょう。
- ・全従業員に対する安全教育を徹底しましょう。
- ・コンタミ事故が発生した場合、直ちに使用停止し、応急処置及び関係機関に連絡しましょう。

※「給油取扱所における単独荷卸しに係る運用について」(平成17年消防危第245号)に基づき、給油取扱所の従業員の立合いなしに移動タンク貯蔵所の危険物取扱者が単独で荷卸しできることが示されています。



砺波地域消防組合消防本部
火災・救急・救助は119番

